

留寿都村一般廃棄物最終処分場維持管理状況 平成23年4月

処分した廃棄物（平成23年4月分）

種類	焼却灰	破碎不燃物	合計
台数(台)	0	3	3
重量(t)	0	5.75	5.75

地下水の水質

採取場所	項目	採取年月日	測定値	基準値 (許容値)	単位	測定結果の 得られた年月日
st.1 孔 下流側	電気伝達濃度	平成23年4月28日	23.7	—	mS/m	平成23年5月19日
	塩化物イオン濃度	〃	8.8	—	mg/l	〃
	浮遊物質(SS)	〃	—	—	mg/l	〃
	アルキル水銀化合物	平成22年8月20日	<0.0005	検出されないこと	mg/l	平成22年9月22日
	水銀及び化合物	〃	<0.0005	0.0005	mg/l	〃
	カドミウム及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	鉛及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	六価クロム化合物	〃	<0.04	0.05	mg/l	〃
	ヒ素及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	シアン化合物	〃	<0.1	検出されないこと	mg/l	〃
	ポリ塩化ビフェニル	〃	<0.0005	検出されないこと	mg/l	〃
	トリクロロエチレン	〃	<0.003	0.03	mg/l	〃
	テトラクロロエチレン	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	ジクロロメタン	〃	<0.002	0.01	mg/l	〃
	四塩化炭素	〃	<0.0002	0.002	mg/l	〃
	1,2-ジクロロエタン	〃	<0.0004	0.004	mg/l	〃
	1,1-ジクロロエチレン	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃
	シス-1,2-ジクロロエチレン	〃	<0.004	0.04	mg/l	〃
	1,1,1-トリクロロエタン	〃	<0.01	1	mg/l	〃
	1,1,2-トリクロロエタン	〃	<0.0006	0.006	mg/l	〃
	1,3-ジクロロプロペン	〃	<0.0002	0.002	mg/l	〃
	チウラム	〃	<0.0006	0.006	mg/l	〃
	シマジン	〃	<0.0003	0.003	mg/l	〃
	チオベンカルブ	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃
	ベンゼン	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	セレン及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	フッ素	〃	—	0.8	mg/l	〃
	ホウ素	〃	—	1	mg/l	〃
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	〃	—	10	mg/l	〃
	過マンガン酸カリウム消費量	〃	—	—	mg/l	〃
st.2 孔 下流側	電気伝達濃度	平成23年4月28日	27.0	—	mS/m	平成23年5月19日
	塩化物イオン濃度	〃	12	—	mg/l	〃
	浮遊物質(SS)	〃	—	—	mg/l	〃
	アルキル水銀化合物	平成22年8月20日	<0.0005	検出されないこと	mg/l	平成22年9月22日
	水銀及び化合物	〃	<0.0005	0.0005	mg/l	〃
	カドミウム及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	鉛及びその化合物	〃	0.001	0.01	mg/l	〃
	六価クロム化合物	〃	<0.04	0.05	mg/l	〃
	ヒ素及びその化合物	〃	0.001	0.01	mg/l	〃
	シアン化合物	〃	<0.1	検出されないこと	mg/l	〃
	ポリ塩化ビフェニル	〃	<0.0005	検出されないこと	mg/l	〃
	トリクロロエチレン	〃	<0.003	0.03	mg/l	〃
	テトラクロロエチレン	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	ジクロロメタン	〃	<0.002	0.01	mg/l	〃
	四塩化炭素	〃	<0.0002	0.002	mg/l	〃
	1,2-ジクロロエタン	〃	<0.0004	0.004	mg/l	〃
	1,1-ジクロロエチレン	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃
	シス-1,2-ジクロロエチレン	〃	<0.004	0.04	mg/l	〃
	1,1,1-トリクロロエタン	〃	<0.01	1	mg/l	〃
	1,1,2-トリクロロエタン	〃	<0.0006	0.006	mg/l	〃
	1,3-ジクロロプロペン	〃	<0.0002	0.002	mg/l	〃
	チウラム	〃	<0.0006	0.006	mg/l	〃
	シマジン	〃	<0.0003	0.003	mg/l	〃
	チオベンカルブ	〃	<0.002	0.02	mg/l	〃
	ベンゼン	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	セレン及びその化合物	〃	<0.001	0.01	mg/l	〃
	フッ素	〃	—	0.8	mg/l	〃
	ホウ素	〃	—	1	mg/l	〃
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	〃	—	10	mg/l	〃
	過マンガン酸カリウム消費量	〃	0.020	—	mg/l	〃

放流水の水質

採取場所	項目	採取年月日	測定値	基準値 (許容値)	単位	測定結果の 得られた年月日
消毒槽	pH(測水温℃)	平成23年4月28日	7.0	5.8~0.6	—	平成23年5月19日
	ss	〃	3	200	mg/l	〃
	BOD	〃	1.3	160	mg/l	〃
	COD _{Mn}	〃	18	160	mg/l	〃
	全窒素	〃	66	120	mg/l	〃
	アルキル水銀化合物	平成22年8月20日	<0.0005	検出されないこと	mg/l	平成22年9月22日
	水銀及び化合物	〃	<0.0005	0.005	mg/l	〃
	カドミウム及びその化合物	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	鉛及びその化合物	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	有機燐化合物	〃	<0.1	1	mg/l	〃
	六価クロム化合物	〃	<0.04	0.5	mg/l	〃
	全クロム	〃	<0.05	2	mg/l	〃
	ヒ素及びその化合物	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	シアン化合物	〃	<0.1	1	mg/l	〃
	ポリ塩化ビフェニル	〃	<0.0005	0.003	mg/l	〃
	トリクロロエチレン	〃	<0.003	0.3	mg/l	〃
	テトラクロロエチレン	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	ジクロロメタン	〃	<0.002	0.2	mg/l	〃
	四塩化炭素	〃	<0.0002	0.02	mg/l	〃
	1,2-ジクロロエタン	〃	<0.0004	0.04	mg/l	〃
	1,1-ジクロロエチレン	〃	<0.002	0.2	mg/l	〃
	シス-1,2-ジクロロエチレン	〃	<0.004	0.4	mg/l	〃
	1,1,1-トリクロロエタン	〃	<0.01	3	mg/l	〃
	1,1,2-トリクロロエタン	〃	<0.0006	0.06	mg/l	〃
	1,3-ジクロロプロペン	〃	0.0004	0.02	mg/l	〃
	チウラム	〃	<0.0006	0.06	mg/l	〃
	シマジン	〃	<0.0003	0.03	mg/l	〃
	チオベンカルブ	〃	<0.002	0.2	mg/l	〃
	ベンゼン	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	セレン及びその化合物	〃	<0.001	0.1	mg/l	〃
	ホウ素及びその化合物	〃	2.2	50	mg/l	〃
	塩化物イオン濃度	〃	<0.08	15	mg/l	〃
	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	〃	47.4	200	mg/l	〃
	ノルマルキサン抽出物質含有量(鉱油)	〃	<1	5	mg/l	〃
	ノルマルキサン抽出物質含有量(動植物油)	〃	<1	30	mg/l	〃
	フェノール類含有量	〃	<0.1	5	mg/l	〃
	銅含有量	〃	<0.01	3	mg/l	〃
	亜鉛含有量	〃	0.02	2	mg/l	〃
	溶解性鉄含有量	〃	<0.05	10	mg/l	〃
	溶解性マンガン含有量	〃	0.02	10	mg/l	〃
大腸菌群数	〃	0	3000	個/cm ³	〃	
燐含有量	〃	<0.06	16	mg/l	〃	

ダイオキシン類の測定

計量の対象	単位	計量の結果		採取年月日	測定結果の 得られた年月日
		最終処分場 No.1孔井戸(下流側)			
ダイオキシン類濃度	実測濃度	pg/L	12	平成22年8月30日	平成22年9月29日
	毒性当量	pg-TEQ/L	0.020		
	—	—	—		

計量の対象	単位	計量の結果		採取年月日	測定結果の 得られた年月日
		最終処分場 No.2孔井戸(上流側)			
ダイオキシン類濃度	実測濃度	pg/L	17	平成22年8月30日	平成22年9月29日
	毒性当量	pg-TEQ/L	0.019		
	—	—	—		

計量の対象	単位	計量の結果		採取年月日	測定結果の 得られた年月日
		最終処分場 プラント放流水			
ダイオキシン類濃度	実測濃度	pg/L	29	平成22年8月30日	平成22年9月29日
	毒性当量	pg-TEQ/L	1.100		
	—	—	—		

湧出ガス調査

項目	単位	湧出ガス 測定箇所	定量 下限値	測定日
メタン	%	不検出	0.1	平成21年8月21日
硫化水素	ppm	<0.001	0.05	〃
アンモニア	ppm	<0.1	0.05	〃
二酸化炭素	%	<0.1	0.1	〃
窒素	%	78.9	0.1	〃
酸素	%	20.8	0.1	〃

残余の埋立容量

規定項目	測定年月日	測定結果	測定頻度
残余の埋立容量	平成23年3月17日	1488.2m ³	年1回